

実践

エンジニア志望者必聴！わかる！身につく！

# 知財ワークショップ

参加  
募集

静大工学部/工学研究科・情報学部/情報学研究科の学生  
どなたでも参加できます！

今や技術者にとって、必須となっている知的財産に関する知識。元メーカーのエンジニアであり、知的財産の専門家でもある鶴見講師が、エンジニアに必要な知財の知識をわかりやすく解説！！  
知財ってなんだか難しそう、私にはあまり関係ないかも…と躊躇していた方も、お気軽にご参加ください！

過去参加者の声、ワークショップ内容等は裏面へ

講師 鶴見 隆 氏

職業能力開発総合大学校 客員教授  
(旭化成 知的財産・技術情報センター長等歴任者)

第1回

6/4 「知的財産をなぜ学ぶのか」

第2回

6/11 「発明と特許」

第3回

6/25 「特許情報調査の実習」

第4回

7/9 「先行技術調査の実習」

回数:全4回(希望回のみ参加も可)

時間:水曜日の9、10時限  
[16:05~19:10]

会場:工学部総合研究棟23教室

持ち物:ノートパソコン(2~4回)

申込み・問い合わせ先

申込〆切 5月30日(金)

静岡大学イノベーション社会連携推進機構 原  
産学連携支援課知的財産係長 尾形

電話 053-478-1414

メール chizai@cjr.shizuoka.ac.jp

■事業実施主体

経済産業省 関東経済産業局 特許室

■協力(事業委託先)

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社



## 過去、参加者の声



知財ワークショップは、とてもタメになる講義でした。しっかり受講すれば**必要な知識・技術を身につける**ことができます。興味がある人は**ぜひワークショップに参加**してみてください。

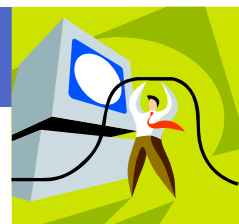
技術調査からその活用までを実習できたことで、**知財が企業においてどのように利用されているのか**という**全体像を理解**するよい機会になりました！



**特許データベース**の操作方法を**実習形式で習得**できたことがよかったです。今後の**学業や研究を進めるうえで役立つ内容**(情報源や技術の判断の視点)を勉強できました！

## ワークショップの内容、講師紹介

※ワークショップの進捗に応じ、内容を変更ことがあります。



### 第1回 「知的財産をなぜ学ぶのか」

知的財産に関する基礎知識と、企業における知的財産の活用の実状を学びます。なぜ知的財産が重要なのか理解できます。

### 第2回 「発明と特許」

特許データベース IPDL (特許電子図書館) の操作方法を実習を通じて身につけます。以降の実習を受けるために必要です。

### 第3回 「特許情報調査の実習」

具体的な課題をもとにIPDLの操作実習を行います。また、収集したデータをもとに特許マップ等の活用方法を学びます。

### 第4回 「先行技術調査の実習」

実習の成果を参加者同士で発表しあい、企業における知的財産の重要性やエンジニアとして目指すことをディスカッションします。

### 講師 鶴見 隆氏

職業能力開発総合大学校 客員教授

旭化成で知的財産・技術情報センター長を歴任後、2005年東京農工大学技術経営研究科教授(工学博士)として、特許情報調査などの知的財産関連の講義を担当する傍ら、知的財産高等裁判所専門委員、発明協会IPインストラクター、産業構造審議会臨時委員を務める先行技術調査における第一人者。株式会社戦略データベース研究所代表取締役。特許調査会社であるレイテック社の顧問も務め、企業向けの特許情報活用の無料相談の講師も務めている。